

関係各位

この度は2021年12月18日に開催されました中国でのスパーリングマッチ(国際ボクシングルール)において起きました一連の出来事に関しまして、ファンの方々、ボクシング関係者の方々にご心配、ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。心よりお詫び申し上げます。

まず、私が中国に行った経緯をご説明致します。

2017年に当時チャンピオンだったゾウシミン選手よりWBOフライ級ベルトを取って以来、中国での多くの試合をプロモートしていただいた中国のプロモーターであるリウガン氏により、ボクシングの試合を12月から春先を目処にマッチメイクしていただく予定であり、それまでの間、中国でボクシングトレーニングのみに専念環境下に自らを置く目的で中国にいきました。

そこで中国マーケットを再開拓するプロモーションとの事で、国際ボクシングルールに基づいた14オンスグローブを使ったスパーリングマッチを提案されました。

それが今回のスパーリングマッチでした。

厳格なコロナ対策がなされている中国に入国したのは、このスパーリングマッチを行うためではなく、「なんととしても、もう一度世界のベルトを巻く」、そのための渡航でした。

今回の玄武選手の反則行為は許しがたい事です。しかし、ゾウシミン戦以降、日本人である私に対して、私のことを知り、そして、応援してくれる中国にいる多くの方々を愛する気持ちは変わりません。

現在、新型コロナウイルス感染対策で自宅隔離中であり書面での対応となり失礼を致します。

最後に改めて今回の件でボクシング関係、ファンの皆様など多くの方々にご心配、ご迷惑をおかけした事を心よりお詫び申し上げます。

2021年12月28日

木村翔